

鳴海の周平 全国ぶらり旅

話題を集めたNHK大河ドラマ「北条時宗」のゆかりの地である鎌倉。毎週興味深く見ているうちに、どうしても鎌倉を訪ねてみたい思いにかられました。歴史の香り高い寺社の数々を巡り、日ごろからわが社の「蜂つ子」をご愛飲してくださる皆様のご健康をお祈りしたいと思いついたのです。

鎌倉市は、東京から100km圏内に県全域が入る神奈川県観光の拠点都市であり、海、そして三方を山に囲まれた自然豊かなまちです。海岸線を走る江ノ電に乗れば、郷愁を誘う風景に浸りながら湘南海岸が広がる江の島へ行くことができます。



ぶらり旅の魅力
私を乗せてくれた斉藤さんは、周囲の自然に映える赤いはつぴ姿

のひとつは、当地でのスケジュールや楽しみ方をこと細かに決めるに出発してしまう、そんな気軽さにあります。人力車での鎌倉探訪をと決定したのは、現地ですと見つけたパンフレットのおかげ。基本となるコースのほかに、希望によりコースや時間の設定ができ、「風雅な古都の悠遠の昔をしのびながら人力車のご案内」というものでした。



▲鶴岡八幡宮

がよく似合う好青年でした。東京は浅草生まれの24才といい、故郷の浅草で人力車を始めて、京都、そして現在に至るのだと聞きました。人との出会いが何よりも楽しみと語り、軽やかな足取りと会話で私を楽しませてくれました。

奥州を平定した源頼義が鎌倉に帰り、源氏の氏神として祭ったのがはじめといわれ、頼朝が鎌倉に入るや現在地に移して以降、関東の守護、国家鎮護の神社となった鶴岡八幡宮。鎌倉五山第五位の寺格をもつ臨済宗建長寺派の古刹・浄妙寺。竹庭の寺として知られる報国寺。静寂に包まれた荘厳なこれらの寺社を巡り、歴史の重みに浸りながら緩やかに流れるひとときを過ごすことができました。



▲鎌倉の旅を楽しいものにしてくれた斉藤さん（写真右）

出発前に漠然とではあります、ひとりで歩くことになるだろうと考えていた古都鎌倉。運よく出会えた江戸っ子青年の引く人力車での旅は、自分だけで巡るのでは味わえない温かい人情にもふれられた有意義なものとなりました。皆様も、会話を楽しみ、心地よい風になれることができる人力車で、心身ともにリフレッシュできる旅をしてみたいかがでしょう。

◆問合せ先（人力車）◆

えびす屋 鎌倉 担当 中村
☎0467-122-4455